

令和5年度 事業実績報告書

社会福祉法人 高和会

年月日	記 事
令和5年4月1日	<p>令和5年度 役員構成</p> <p>理 事 :定数 6 名</p> <p>理事長 :高見 和嗣郎 理 事 :甲斐淳一、木山誠 日高省三、新田寿則 山本直樹</p> <p>評議員 :定数 7 名 松田俊介、黒木元吉、花畠途人、久義正経 池田拓二、古谷栄一、柳田幸男</p> <p>監 事 :定数 2 名 藤本博明、井上敏彦</p>

1. 会 議

令和5年5月31日	<p>(イ)理事会・評議員会・監事監査・評議員選任・解任委員会</p> <p>ア 監事監査</p> <p>(ア)時 間 10:00 ~ 12:00 (イ)場 所 はまゆう園会議室 (ウ)出席者 監事: 2名 理事長、事務局理事 2名</p> <p>(エ)内 容 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しは定款に違反する重大な事実は認められない。 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。</p>
令和5年6月7日	<p>イ 第1回 理事会</p> <p>(ア)時 間 10:00 ~ 12:00 (イ)場 所 はまゆう園会議室 (ウ)出席者 理事: 6名 監事: 2名</p> <p>(エ)議 題 決議事項</p> <p>第一号議案 令和4年度 高和会事業報告(案)について 第二号議案 令和4年度 高和会決算報告(案)について 第三号議案 令和5年度 社会福祉充実計画(案)について 第四号議案 定款変更(基本財産追加)について 第五号議案 経理規程変更(サービス区分・注記事項追加)について 第六号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選定について 第七号議案 定時評議員会の開催について</p>

年月日	記事
令和5年6月23日	<p>ウ 第1回（定時）評議員会</p> <p>(ア) 時間 15:30～16:50</p> <p>(イ) 場所 延岡市中小企業振興センター 5階 会議室3</p> <p>(ウ) 出席者 評議員：7名 理事：2名 監事：2名</p> <p>(エ) 議題 決議事項</p> <p>第一号議案 令和4年度 高和会決算報告について</p> <p>第二号議案 令和5年度 社会福祉充実計画について</p> <p>第三号議案 定款変更（基本財産追加）について</p> <p>第四号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について</p>
令和5年6月23日	<p>エ 第2回 理事会</p> <p>(ア) 時間 17:15～17:30</p> <p>(イ) 場所 延岡市中小企業振興センター 5階 会議室3</p> <p>(ウ) 出席者 理事：6名 監事：2名</p> <p>(エ) 議題 決議事項</p> <p>第一号議案 理事長の選定について</p>
令和6年3月22日	<p>オ 第3回 理事会</p> <p>(ア) 時間 10:00～11:00</p> <p>(イ) 場所 はまゆう園会議室</p> <p>(ウ) 出席者 理事：5名 監事：1名</p> <p>(エ) 議題 決議事項</p> <p>第一号議案 定款変更（基本財産追加）について</p> <p>第二号議案 就業規則の変更について</p> <p>第三号議案（公財）中央競馬馬主社会福祉財団助成金交付決定について</p> <p>第四号議案 役員等賠償責任保険契約（更新）について</p> <p>第五号議案 障害者支援施設はまゆう園における短期入所事業定員削減について</p> <p>第六号議案 障害者相談支援事業等に係る消費税の取扱い方針の変更について</p> <p>第七号議案 福祉・介護職員待遇改善支援事業に係る対応について</p> <p>第八号議案 令和5年度 高和会関連事業の補正予算（案）について</p> <p>第九号議案 令和6年度 高和会関連事業の事業計画（案）について</p> <p>第十号議案 令和6年度 高和会関連事業の当初予算（案）について</p> <p>第十一号議案 令和5年度 臨時評議員会の開催について</p>
令和6年3月25日	<p>カ 第2回（臨時）評議員会</p> <p>(ア) 時間 【書面決議による】</p> <p>(イ) 場所</p> <p>(ウ) 決議同意者 評議員：7名</p> <p>(エ) 議題 決議事項</p> <p>第一号議案 定款変更の件 「グループホーム第1あさひ荘」の増改築部分について、定款の基本財産に追加するため定款変更を行うもの</p>

令和5年度事業実績報告書

[職員配置]

社会福祉法人 高和会

事業所名	令和5年4月1日			令和6年3月31日		
	正職	臨時・パート	合計	正職	臨時・パート	合計
障害者支援施設 はまゆう園	47名	47名	94名	48名	52名	100名
はまゆう園多機能型事業所	11名	8名	19名	12名	6名	18名
はまゆう園多機能型恒富事業所	7名	3名	10名	7名	4名	11名
はまゆう園生活介護恒富事業所	13名	12名	25名	13名	11名	24名
グループホームあけばの荘	15名	37名	52名	15名	43名	58名
サポートセンターはまゆう	2名	3名	5名	2名	2名	4名
のべおか障害者就業・生活支援センター	3名	1名	4名	3名	1名	4名
延岡市西部地域基幹相談支援センター	2名	1名	3名	2名	1名	3名
合 計	100名	112名	212名	102名	120名	222名

令和 5 年度 障害者支援施設はまゆう園 事業報告書

施設入所 定員90名 現員 89 名

短期入所 定員12名

生活介護 定員80名 現員 79名

日中一時支援

令和 5 年度 障害者支援施設はまゆう園 施設入所支援利用者(実人数)												
年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用可能上限(人)	2,835	2,929	2,835	2,929	2,929	2,835	2,929	2,835	2,835	2,929	2,646	2,646
実利用者数(人)	2,670	2,735	2,660	2,732	2,732	2,732	2,732	2,732	2,732	2,732	2,522	2,522

令和 5 年度 実利用者数計 31,880 人 ※実利用者数 前年度比較 -1,409 人

利用者平均年齢

男性 53 歳 平均支援区分 5.88 最高齢 83 歳 最年少 25 歳

女性 55 歳 平均支援区分 5.92 最高齢 89 歳 最年少 25 歳

男女 54 歳 平均支援区分 5.90 強度行動障害対象者 65 名

令和 5 年度 障害者支援施設はまゆう園 短期入所利用者(実人数)												
年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数(人)	85	69	78	43	56	45	58	69	54	18	36	31

令和 5 年度 実利用者数計 642 人 ※実利用者数 前年度比較 -441 人

令和 5 年度 障害者支援施設はまゆう園 生活介護利用者(実人数)												
年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数(人)	1,694	1,768	1,691	1,739	1,672	1,626	1,562	1,665	1,755	1,757	1,614	1,707

令和 5 年度 実利用者数計 20,250 人 ※実利用者数 前年度比較 -1,202 人

日中一時支援 令和 5 年度 実利用者数 0 名 實利用日数 0 日

*前年度実績 実利用者数 1 名 實利用日数 1 日

I 基本方針と重点目標

(1) 施設入所支援

①利用者並びにそのご家族から信頼される当り前の「衣・食・住」

②健康管理の徹底

(2) 日中活動

①利用者の希望、自治会の要望に沿った活動を取り入れる。

②できるだけ多くの社会参加活動を取り入れる。

③機能回復・健やかに老いる為のリハビリの提供。

2 入所支援

(1) 施設入所支援

①棟ごとのユニットで「衣・食・住」の基本的な生活支援を重点的に行つたことにより、職員の意識が向上するとともに、担当職員の不在時でもすべての利用者様に分け隔てなく支援を行うことができました。原則1ヶ月に1度、家庭に連絡をすることで、保護者との信頼関係の構築に努めました。信頼関係構築の一環として以前に行っていた家庭訪問の実施を試みましたが、業務や勤務シフトとの兼ね合いもあり、実際に実施できた家庭は多くはありませんでした。自宅帰省や一時外出も感染症発生時期以外は制限を設げずに行うことができました。

②高齢化に伴う身体機能の低下が顕著な中、体調の変化に素早く対応できるよう、日々の健康観察、毎月の健康チェックを実施した。個別に必要な定期受診や体調変化に対して、専門医療機関に受診するなど、利用者様の健康管理に努めました。

また、基本的な感染症対策と共に、コロナワクチン接種(6回目、7回目)、インフルエンザ予防接種を実施し、感染症の予防に努めたものの、7月に入所利用者1名がコロナに感染し、特別対応を行いました。また、12月20日から翌年1月4日にかけて発生したインフルエンザA型の集団感染についても対応を行いました(利用者41名職員8名罹患)。

入院利用者 16名 逝去利用者 2名

(2) 生活介護

①日々の関わりや月1回行われる自治会を通して上がった要望を活動に反映できるように努めました。障がい特性や心身の状況に合わせて活動グループを分けたことでより要望を取り入れやすく一人一人が主役になれる機会を設けるよう、意識した楽しい活動を提供することができました。

②感染症による制限を緩和し、ビアガーデンやクリスマス忘年会など園内行事の他、体育祭や収穫祭といった家族や地域を交えての行事も開催する事ができました。また、外部講師を招いての教養講座やコメヤを招いての訪問販売も行うことができました。感染症の状況を鑑みながらも外出活動も再開することができました。

③理学療法士・作業療法士によるリハビリのほか、日々の活動の中で口腔体操や楽しく体を動かす活動など心身状況に合わせた活動を実施し、身体機能の維持し転倒や誤嚥の防止に努めました。

令和5年度事業実績報告書

[保健実績]

社会福祉法人 高和会

年月	検診名	事業名	男性	女性
令和5年 4月	採血(精神科)	はまゆう園	33名	29名
		多機能型事業所(生活介護)	5名	4名
		多機能型事業所(B型)	2名	2名
		生活介護恒富事業所	4名	2名
令和5年 5月	採血(内科)	はまゆう園	18名	9名
		多機能型事業所(生活介護)	11名	6名
		多機能型事業所(B型)	6名	2名
令和5年 6月	結核検診	はまゆう園	47名	36名
		多機能型事業所(生活介護)	12名	8名
		多機能型事業所(B型)	8名	4名
		多機能型恒富事業所	21名	12名
		生活介護恒富事業所	15名	20名
		共同生活援助事務所		2名
令和4年 7月	乳癌検診	はまゆう園		9名
		多機能型事業所(生活介護)		2名
		多機能型事業所(B型)		3名
令和5年 9月	大腸癌検診	はまゆう園	32名	23名
		多機能型事業所(生活介護)	7名	5名
		多機能型事業所(B型)	7名	4名
令和5年10月	肝炎ウイルス検査	はまゆう園	1名	
		多機能型事業所(生活介護)	1名	
		多機能型事業所(B型)		
令和5年10月	胃がんリスク検査	はまゆう園	2名	4名
		多機能型事業所(生活介護)	1名	
		多機能型事業所(B型)		
令和5年10月	前立腺癌検診	はまゆう園	19名	
		多機能型事業所(生活介護)	4名	
		多機能型事業所(B型)	1名	
令和5年10月	採血(精神科)	はまゆう園	31名	29名
		多機能型事業所(生活介護)	5名	3名
		多機能型事業所(B型)	2名	2名
		生活介護恒富事業所	4名	2名
令和5年11月		はまゆう園	48名	38名
		インフルエンザ	15名	7名
		予防接種(混合型)	6名	4名
		生活介護恒富事業所	3名	2名
令和5年11月	胃がん検診	はまゆう園	3名	6名
		多機能型事業所(生活介護)	4名	4名
		多機能型事業所(B型)	3名	
令和5年12月	子宮癌検診	はまゆう園		13名
		多機能型事業所(生活介護)		2名
		多機能型事業所(B型)		1名
毎月1回(年12回)	精神科医師往診	はまゆう園	32名	30名
		多機能型事業所(生活介護)	6名	4名
		多機能型事業所(B型)	2名	2名
		生活介護恒富事業所	4名	2名
令和5年度	入院者	はまゆう園	8名	3名
	内手術に至った人	はまゆう園	1名	1名
入院期間	利用者の年齢及び性別	入院先医療機関	病名及び症状	
4/27~5/9	55歳(女性)	谷村病院	第Ⅰ腰椎圧迫骨折	
6/13~11/28	60歳(男性)	田中病院	肺水腫、うっ血性心不全 11/28(死亡退院)	
7/4~9/11、12/14~	26歳(女性)	田中病院	統合失調感情障害に伴う薬調整	
7/10~7/18	40歳(男性)	県立延岡病院	胆のう炎(胆のう全摘出術)	
7/25~10/17	24歳(男性)	田中病院	注意欠陥多動症に伴う薬調整	
8/31~9/7	47歳(男性)	平田東九州病院	細菌性肺炎	
9/15~9/25	68歳(男性)	延岡共立病院	急性胃拡張	
9/28~9/30	60歳(女性)	黒木病院	出血性内痔核	
4/5~4/27、5/11~5/29 6/11~6/29、7/13~7/18	82歳(男性)	平田東九州病院	左肩悪性軟部腫瘍 7/18(死亡退院)	
1/4~1/10	50歳(男性)	早田病院	気管支肺炎	
1/13~1/19	50歳(男性)	県立延岡病院	てんかん複雑部分発作	
R4.4/5~R6.3/31	62歳(女性)	田中病院	てんかん・心因反応(退所にて)	

令和 5 年度 はまゆう園多機能型事業所 事業報告書

(生活介護事業・就労継続支援B型事業)

I. 事業概要(令和 6 年 3 月 31 日現在)

生活介護事業 (定員30名) (現員 39 名:内入所利用者 10 名)

就労継続支援B型事業 (定員 10 名) (現員 12 名:内グループホーム生 10 名)

職員 所長 : 1 名

サービス管理責任者: 1 名

生活介護事業 : 支援員 9 名、運転手 3 名

就労継続支援B型事業 : 支援員 4 名 (内 1 名 目標工賃達成指導員)

支援重点事項

1、生活介護:

利用者一人一人の障害特性や個性に合わせて「自ら生きる」を支えるサービスを組み立て、あらゆる活動に参加出来る機会を設けられるよう支援を工夫します。

2、B型事業:

工賃向上第一主義ではなく、利用者個々の障害特性に向き合い、職員の専門性向上の為の自己研鑽に努め、利用者様とご家族様の、精神的なよりどころとなるよう図ります。

3、安全で快適、充実した活動となるように、関係機関やご家族と相互連携します。

4、活動を通して、地域の方達との関係をより良く維持して行きます。

【生活介護事業実績報告】

利用者の皆様が個性豊かに生き生きと過ごせるように多くのメニューを用意しました。

- ・ 作業「作物作り(きゅうり・トマト・ネギなど)、園内の花壇管理、段ボール出荷、枯葉収集(B型事業所との連携)など
- ・ 社会参加活動「季節の取り組み、買い物、喫茶、奉仕活動(地域公共の場清掃)など」
- ・ 創作・文化活動「絵画、カラオケ、季節の取り組み、延岡七夕祭り、収穫祭展示物作成など」

<その他>

- ・ 作業療法士・理学療法士によるリハビリ、看護師による定期受診、健康チェックなど
- ・ 給食の提供(特別食なし)
- ・ 入浴支援(15名)

【就労継続支援B型事業】

- ・ 農作業「原木椎茸、大根、里芋、山芋、ジャガイモ、生姜、葱、玉葱、レタス、キャベツ、ゴーヤ、キュウリ、ホウレン草、人参、ピーマンなど」
- ・ 耕地面積(園前の畠・下崎の畠) ⇒ 約 1 ヘクタール
- ・ 農福連携作業「サフラン・山本農園様・スローライフトウ様」個人宅(北方町内を主として)か

らの除草作業の請負作業

- ・ 請負契約「延岡市北方閉校施設・教員住宅回りの除草作業」
- ・ 令和5年度の平均工賃 18,250 円

法人全体の活動として

「春の遠足」「体育祭」「ビアガーデン」「収穫祭」「集団検診」「防災訓練」等を実施。

※ 事業を利用する利用者様は、登園時間に遅れることなく、楽しく参加できています。

2.職員の研修について

「虐待防止の研修」「救急法の研修」「介護研修」等を実施。

3.送迎について

送迎においては、接触事故が1件発生しています。改めて送迎ルートの見直しを行い、細い道路の使用を止める事で、安全に送迎が実施できるよう図ると共に、改めて安全を第一に運行するよう全職員に周知徹底を行いました。

1年を振り返って

生活介護においては、延岡七夕祭りへの作品出展、農事作業（キュウリ・ネギ・トマトなど）に力を入れて取り組みました。農事作業におきましては、自分たちで苗を植え、育てて収穫するまでの長い作業活動となりましたが、実ったものを収穫出来た事、自分たちで育てた農産物を家に持ち帰れた事などは、利用者様にとって大きな出来事でもあり、喜びもあったと思います。

また、延岡七夕祭りでは、初出展ながら作品が表彰された事で、更なる大きな成功体験となりました。

これらの成功体験により、利用者の充実感はもとより、職員の利用者支援のスキル向上と作業活動の意識向上に繋がったように感じられました。

B型事業所におきましては、農福連携事業、延岡市請負作業（北方町閉校施設の環境整備・延岡市広報紙封入作業など）、地域の方からの請負作業などに出来る限り取り組むよう事業展開を図ると共に、社会貢献の場ともなるよう努めてまいりました。

農事作業につきましては、大きな事故もなく、台風被害こそなかったものの、そのほかの天候不順（季節外れの猛暑・寒さ、長雨など）により、想定していた収穫量を上げる事が出来ませんでした。しかし、障害特性に応じた仕事内容の精査を行なながら個々に応じた支援手法を用いて利用者様一人ひとりの役目を明確にすることで、生きがいとしての労働と必要とされる充実感・達成感は十分に感じられたと思います。この事からも、はまゆう園B型事業所として重点目標としていた「利用者様とご家族様の精神的なよりどころとなるよう図る。」という目標は十分に達成できたと思います。

令和 5 年度 はまゆう園多機能型恒富事業所 事業報告書

○事業概要

【就労移行支援】

定員	6名	現員	7名
----	----	----	----

【就労継続支援B型事業】

定員	30名	現員	36名
----	-----	----	-----

【職員】

所長	1名	就労定着支援員	1名	目標工賃達成指導員	1名
サビ管	1名	生活支援員	4名		
就労支援員	1名	職業支援員	4名		

【工賃】

令和5年度	18,051円/月	宮崎県目標工賃	21,800円/月
-------	-----------	---------	-----------

○活動報告

【就労移行支援事業】

年度内 3 名の就労を目指し、障がい者就業・生活支援センターや相談支援専門員等と連携しながら活動してまいりました。結果として、就労実績としては昨年度と同じく 4 名達成しました。

※就労先 イオン延岡、旭化成アビリティ、(株)和光産業（就労移行支援と併用）、コスモス薬品

【就労継続支援 B 型事業】

業務請負先	<ul style="list-style-type: none">・延岡市役所管財課、駅まち振興課、都市計画課・第一環境管理（ふな湯、ポリテクセンター）・サングリーンハウス・全日本検査技術・延岡市社会福祉協議会・高橋水産・みやはら介護保険企画　　※みやはら介護様の都合にて清掃請負業務 R5 年 4 月末にて終了。・グッドスタッフ（延岡城・内藤記念博物館）・その他 ふすま、障子、その他個人、会社請負等
-------	---

主に、清掃作業をメインとした請負作業に取り組んでまいりました。また、令和 5 年度については利用者支援の強化を図る為、作業の精査を行い、寄り添う支援を第一に活動してまいりました。

また令和 5 年 10 月よりインボイス制度の実施に伴い、請負先の契約の見直しを行いました。これまで納品等を行っていた業者に対して、消費税を内税で徴収していましたが、外税での対応いたしました。

【実習等受け入れ】

実習等の受け入れについては、支援学校の生徒さんや大学生をメインに感染症対策を行いながら受け入れを実施してまいりました。事業所の取り組みを紹介することや、支援学校の生徒さんや学生さんと接することで基本に戻ることができ、職員にとってもいい刺激となっていますので今後においても積極的に対応していきたいと考えています。

【その他の活動】

毎月の職員会議にて虐待防止、身体拘束等の勉強会も実施しながら職員の意識改革に努めてきた結果、虐待事案は発生していません。苦情に関しては真摯に受け止め、職員間で共通認識のもと再発防止に努めています。また事故関係においては朝終礼、職員会議の中で改めて職員間で事故検証しながら振り返りを行い、防止に努めています。

令和5年度 就労定着支援事業所 ワンステップ 事業報告書

○活動報告

就労定着支援 現員 5名

・日用品販売店員補助 1名 令和6年6月終了予定

:定着支援継続

・特別養護老人ホーム補助員 1名
・日用品販売店員補助 2名
・延岡市役所ワークステーション 1名

主な取り組みとしては、当事業所の就労移行支援から就労した方をメインに定着支援の必要性など説明し、当事者、保護者等へ確認後、関係機関と情報共有しながら契約を順次進めています。

訪問も限られていますので、訪問ができないときは電話連絡で確認し、関係性を保ちながら支援しています。

今後については、現在契約していただいている方々の就労継続はもちろんのこと、新たに就労した方への定着支援を続け、定着率の向上を図っていきたいと思います。

令和 5 年度 はまゆう園生活介護恒富事業所 事業報告書

I. 事業概要

○生活介護

定員	40 名
現員	59 名
平均利用者数(1 日)	44.20 人
総利用者数(年間)	11,934 人

○短期入所

定員	6 名
契約者数	23 名
平均利用者数(1 日)	3.47 人
総利用者数(年間)	1,115 人

2. 基本方針(選ばれる事業所となる為の取り組み)

- ① 各利用者様・ご家族様の家庭状況や生活リズム、障害特性を考慮し、利用しやすい送迎時間や利用時間の確保を行うと共に、要望する作業や活動を取り入れ希望する日課を過ごせるようにする。
- ② 法人のキャリアパス対応に基づいた研修を通じ、知識や技術を広げ、各利用者様の障害特性にあった支援や介護・介助を行い、安心・安全を感じて頂ける支援を行う。
- ③ 看護師による健康管理を行い、家庭やグループホームとの連携を密に行う事で利用者様の疾病予防に努め、理学療法士によるリハビリテーションや各専門職(看護師・支援員)が協力して支援することにより、各利用者様の身体機能維持や残存能力維持に努める。

3. 具体的な対応や取り組み

- ① 送迎時間・送迎ルートの取り決めは行わず、各ご利用者様の希望時間に沿った送迎時間としました。また、各利用者様・保護者様から要望を聞き、希望する作業内容や活動への参加、日課の提供を行った事で多くの笑顔を見る事ができ、感謝の言葉も頂きました。
- ② 法人のキャリアパス対応に基づき、様々な事業所外研修へ職員を参加させる事ができました。また、事業所内での研修も多く行いました。とくに、人権研修・虐待防止研修は夜勤者や給食職員も含め全職員参加して行う事が出来ました。人権・虐待防止、リハビリ会議を定期的に開催し、朝終礼等を通して職員間での支援統一を行いました。
一方、骨折事案が2件、苦情3件、投薬ミス3件、軽微な事故4件が発生しました。特に骨折事案の1件については、職員の支援上のミスもある為、職員間で支援方法について再度確認を行うと共に、利用者様・保護者様へ事故の状況説明、今後の対応を示し、謝罪を行いました。
- ③ 看護師や支援員・理学療法士が協力し、家庭やグループホームでの健康状態確認を密にして対応する事で、健康維持や体調不良の早期発見に努めました。ただ、利用者様の高齢化や持病の悪化が進み、体調不良や入院を伴う事態が多く発生しました。
リハビリテーションについては、各ご利用者様・保護者様の意見を伺い、また、医師による指示箋に基づいたメニューを理学療法士が実施したことで、一定程度の身体機能や残存能力の維持を行う事ができ、高い満足をいただいております。ただ、リハビリを行う利用者様が28名となり、各ご利用者様が希望するすべての曜日や時間で行えていないのが現状です。

令和 5 年度 グループホームあけぼの荘 事業報告書

○ホームの概要

ホーム数 13 ホーム 定員 81 (現員 76 :男 48 女 28)

土地・建物	法人所有	定員 10=2棟 定員 7=3 棟 定員 5=3 棟
	賃貸物件	定員 5=5 棟

利用者の主管行政区

延岡市	42	日向市	8	門川町	3	高千穂町	9
五ヶ瀬町	5	日之影町	1	美郷町	3	諸塙村	2
椎葉村	2	新富町	1				

利用者さんの日中活動状況

一般就労	養護老人ホーム若葉荘
	延岡地区環境整備事業協同組合
	日本 PCT 建設株式会社
	特別養護老人ホームひえいの郷
	あまみやの杜
	イオン延岡ショッピングセンター
	旭化成アビリティ
	JA 延岡キャトルセンター
	延岡市ワークステーション
	ドラッグストアコスモス
福祉事業所利用	はまゆう園多機能型生活介護
	はまゆう園生活介護恒富事業所
	はまゆう園多機能型就労継続B型
	はまゆう園多機能型恒富事業所就労継続B型
	はまゆう園多機能型恒富事業所就労移行
	その他の事業所

年齢・障害区分

年齢	男性	(21 歳~81 歳)	平均年齢 52.4 歳	
	女性	(23 歳~81 歳)	平均年齢 55.4 歳	
障害区分	知的(療育手帳)	68	身体(身体障害手帳)	2
	精神(精神手帳)	0	知的・身体	6
車椅子利用者	3			

支援スタッフ

所長	1	サービス管理責任者	4	支援員	16 (内看護師 5)
世話人	24	夜間支援員	12	※サビ管のうち 2 名は支援主任	

○支援報告

【地域と共に生きる障害者がその人らしくいられることをサポートする】

新型コロナウィルスとの共存生活が本格化し、利用者の暮らしが正常化した 1 年でした。そのため、利用者様は安定した通所・就労ができるようになり、また、以前のように体育祭やスポーツ大会、収穫祭といった内外のイベントへ参加され、年間を通して抑揚のある生活をされていました。また、健康面では、おやつ等の過食による体重の増加や加齢によるADLの低下があり、多くの支援課題が残っています。

【設備の変更について】

第 1 あさひ荘に 2 階の事務所を建設し、日中サービス支援型のグループホーム立ち上げの準備を行いました。

【実施した行事について】

利用者様の希望により、余暇活動としてホーム別でのドライブや食事会を比較的高い頻度で実施しました。また、関東・大分・福岡の 3 コースの中から秋旅行を楽しめました。

<その他>

*月 1 回の看護師による健康チェック

*年 2 回のホーム別の防災訓練

*職員研修(人権擁護・防災・ヒヤリハット・リハビリ)等の委員会活動

令和 5 年度 自立生活援助事業所クローバー 事業報告書

今年度、グループホームあけぼの荘を退寮された利用者様が新規に同サービスの利用を開始され、これまでの 1 名と合わせて 2 名となりました。

既存の利用者様については、健康面の課題とその対策や福祉サービスの連携体制構築をはかりながら、3 月の利用期間満了を迎えたためサービス終了となりました。

新規利用のもう 1 名につきましては、グループホームでの訓練で培った生活をもとに、自立後はさらに磨きがかかる生活をされています。

令和 5 年度 重度身体障がい者移動支援事業 事業報告書

令和 5 年 5 月から受託した同サービスは、地域で暮らす車椅子常用の身障者または要介護者が同サービスに登録後、月 1 回の利用ができる移動支援事業であり、令和 5 年度の利用件数は 32 件、利用人数は 9 名となりました。

令和 5 年度 のべおか障害者就業・生活支援センター 事業報告書

① 年度末(令和 6 年3月末)時点の支援対象障害者数(登録者数)

登録者内訳	身体障害	知的障害	精神障害	発達・難病等	合計
人数	84	197	231	23	535

②年度中に新規登録した支援対象障害者数

登録者内訳	身体障害	知的障害	精神障害	発達・難病等	合計
人数	6	13	22	4	45

③支援対象障害者に対する相談・支援件数(内容別)

内容	身体障害	知的障害	精神障害	発達・難病等	合計
就職相談	90	259	461	77	887
職場定着	38	368	186	24	616
生活相談	23	63	104	9	199
上記以外	3	36	29	3	71
合計	154	726	780	113	1,773

④職場実習のあっせん状況

登録者内訳	身体障害	知的障害	精神障害	発達・難病等	合計
件数	3	9	14	3	29

⑤一般事業所への就職件数(1か月以上の雇用)

登録者内訳	身体障害	知的障害	精神障害	発達・難病等	合計
件数	8	17	18	1	44

⑥事業主に対する相談・支援件数(内容別)

内容	身体障害	知的障害	精神障害	発達・難病等	合計
雇入れ	33	165	141	93	432
職場定着	15	300	115	31	461
生活相談	2	6	5	1	14
雇用制度	0	3	2	7	12
合計	50	474	263	132	919

⑦関係機関との連携状況

項目	件数
個別支援事例に関する助言・支援	940
他機関が開催するケース会議への出席等	4
障害者雇用に関する一般的な相談	22
センターの登録者に関するケース会議やそれに関する打合せ等	53
他機関への支援依頼や紹介等	158
合計	1,177

⑧ 職場定着促進のための在職者の交流活動の実施

- ・ 6/ 3(土) テーマ:体を動かして交流を図ろう 参加者 9名
- ・ 7/22(土) テーマ:ピアサポート活動 参加者 12名
- ・ 1/27(土) テーマ:身だしなみ講座 参加者 24名

⑨研修等

- ・就業支援スキル向上研修 6/7(水)~9(金) 10/17(水)~20(金)
千葉県障害者職業総合支援センターにて1名受講
- ・就業支援実戦研修(精神) 11/21(火)
熊本県市町村自治会館にて1名受講
- ・九州地区ブロック経験交流会議 11/22(水)
オンラインにて1名参加
- ・就業支援実戦研修 11/29(水)
宮崎ポリテクセンターにて1名受講
- ・全国フォーラム IN 八王子 3/16(土)
1名参加

⑩総括

職場実習件数(本年度 29 件／前年度 51 件)は減少しました。要因としては、アビリティの実習実績が前年度 30 件／本年度 14 件と大幅な減少だと考えられます。しかし、就職件数(本年度 44 件／前年度 39 件)は増加しました。要因としては、センターの登録者ですが、直接雇用であったり、就労移行事業所等の実習を経ての就労だと考えられます。又、就職に繋がらなかった場合は、就労継続支援や就労移行支援等に繋いで対応いたしました。

行政、基幹相談支援センター、相談支援事業所、ハローワーク等と連携をとりながら、就業支援と生活支援を一体的に提供しました。家庭問題・金銭問題等、生活に係る支援は幅広く、各種制度(年金・雇用保険等)を有効に活用し、身近な地域での自立を目指した総合的な支援を行う為に、今後も関係機関との連携を密におこなっていきます。

登録者の内訳は、精神障がいが最も多くなっているので、就職件数も連動して多くなっています。ただ、定着率が課題と言われる事が多くのに対し、今年度の定着率(就職して1年経過時点の在職率／センター実績)は、70.0%でした。他の障がい者の定着率は、おおよそ 74%程度ですので、大きな差異が出ていません。

考えられる要因として、コロナ禍での制限がある程度解除された事で、定期的な職場訪問による面談や電話等での登録者の現状把握と、悩みやトラブルが確認された際に速やかに企業と連携した対応ができたためと感じています。

地域の協議会(延岡市障がい者自立支援協議会や西臼杵障がい者自立支援協議会等)に関しては、積極的に参加しました。また西臼杵地区においては、定期的(月2日)な巡回相談を実施しました。

延岡市では、親亡き後の暮らし支援策として、地域生活支援拠点整備(緊急時の対応等)や多機能型拠点に関するプロジェクトも始まっています。今後の共生社会においては、当センターの役割も大きい為、地域機関として積極的に参加していきます。

令和 5 年度 宮崎県障害児・者そだんサポートセンターはまゆう 事業報告書

【概要・実績】

計画相談支援

入所利用者 対象 86 名	更新 22 件 · 新規 0 名 · モニタリング 160 件 計 182 件
GH利用者 対象 73 名	更新 36 件 · 新規 1 件 · モニタリング 135 件 計 172 件
地域生活者 対象 113 名	更新 106 件 · 新規 20 件 · モニタリング 340 件 計 466 件
児童 対象 55 名	更新 50 件 · 新規 5 件 · モニタリング 93 件 計 148 件

療育等支援事業

訪問療育支援	386 件	職員等支援	195 件	研修	1 件	計 582 件
--------	-------	-------	-------	----	-----	---------

保育園・学校等訪問

保育所等訪問	36 件	学校訪問	41 件	計 77 件
--------	------	------	------	--------

職員体制

所長	1 名	相談支援専門員	3 名
----	-----	---------	-----

【報告】

相談事業に関しては、それぞれの相談員が計画的に各事業所などと連携を図りながら業務を遂行したことで、ご家族、ご利用者様の意向に沿う形での計画作成やモニタリング報告など、滞ることなく進める事ができ、家庭訪問やご家族との面談もコロナ禍での制限がある程度解除されたことで、前年度と比べ、かなり行なうことができました。

請求に関しては、延岡市の実地指導により機能強化型サービス利用支援費（I）の要件を満たしていないことがわかり、令和 3 年度から令和 5 年 11 月までの分を過誤請求として返戻をおこないました。令和 6 年 2 月からは機能強化型サービス利用支援費（I）の要件を満たすよう体制を整え、サービスの提供を行なっています。

療育等支援事業に関しては、契約を結んでいる講師の方々が依頼のあった事業所や対象となる方の支援を行なって頂いているので、計画通りに取り組む事ができており、「恵の聖母の家」の松田光展医師と金曜日のみ活動を行なっていますが、教育機関や保育園などからのニーズは高く、また個別の相談などにも計画性を持って応じていることで、地域貢献活動を幅広く展開することができました。

西臼杵地区に関しては、「西臼杵こども・障がい者ネットワークセンター」が中心となって保育園や幼稚園、学校などを訪問して頂いていますが、療育等支援事業を活用して小学校や保育園の相談支援など、必要に応じて対応しました。

令和 5 年度 延岡市西部地域基幹相談支援センター 事業報告書

令和 5 年度 延べ人数支援 3,422 件 成人 2,532 件 児童 890 件

令和 4 年度 延べ人数支援 2,989 件 成人 1,922 件 児童 1,067 件

○ 会議について

- ・ 延岡市基幹相談支援センター定例会議(障がい福祉課、北部、南部地域基幹相談支援センター)

令和 5 年度 (12回 月1回の実施)

延岡市障がい福祉課を交え、基幹相談支援センターの月例報告やケース課題についての情報の共有。

- ・ 合同研修会

11月…3 基幹合同研修会西部地域エリア懇談会

- ・ 西部地域エリア懇談会

そだんサポートセンターはまゆう、相談支援事業所はーと、相談支援事業所あるたす

相談支援事業所こころと。エリア内の 4 事業所と、勉強会の実施。

内容…事例、相談支援専門員同士の情報の共有など。

12月1日…延岡市障がい者就業・生活支援センターとの合同研修会(就労について)

○ 地域支援について

- ・ 「もちの木作業所」への定期訪問。親亡き後を見据えた支援。

- ・ 西部地域の小中学校への訪問

「岡富小学校」「岡富中学校」「延岡小学校」「北方学園小中学校」

「西階中学校」「南方小学校」「上南方小中学校」へ通う児童への支援。

エリア外

「恒富中学校」「延岡中学校」「延岡商業高校」「延岡工業高校」「延岡星雲高校」

「聖心ウルスラ学園高校」「高千穂高校」「延岡青朋高校」

- ・ 福祉サービスおよび相談支援専門員への繋ぎ

福祉サービスの利用依頼をされた方の相談支援専門員へ繋ぎ、連携・サポート支援を実施。

- ・ 等包括支援センターとの連携

南方包括支援センター、中央包括支援センター、土々呂包括支援センター

- ・ 民生委員、児童委員、区長との連携

家庭支援、地域支援、当事者支援

○総括

令和5年度は、より地域に向けて当センターの役割や基幹相談支援センターとしての立ち位置を明確にしていけるよう職員と意思統一しながら業務がおこなえました。

「丁寧な支援」「細やかな対応」「一度で終わらない相談支援」を地道に行うこと、当センターが地域の機関として認識されてきています。また、のべおか障害者就業・生活支援センターと合同で、地域を対象にした研修会を実施し好評であったことから、今年度も、市内全域及び児童の福祉サービスや、教育機関、行政を巻き込んだ研修会の実施も検討しています。

令和6年度の大きなテーマとして、当法人「高和会」が舵を取り、「地域を繋げる」「子どもから大人までの福祉サービス間の顔の見える関係性を作る」をテーマに、地域活性化を目指し、地域福祉の中核を担える足場固めに取り組んでいきたいと考えます。

令和 5 年度 主な設備事業関係

社会福祉法人 高 和 会

事業所/勘定科目	記 事																
障害者支援施設 はまゆう園																	
建 物 (基本財産)	<table> <tr> <td>当直室拡張工事(3棟女子)</td><td>4,048,000 円</td></tr> <tr> <td>引違窓新設工事(当直室/3棟女子)</td><td>110,000 円</td></tr> <tr> <td>浴室換気扇取付(1棟男子)</td><td>168,300 円</td></tr> <tr> <td>床改修工事(1棟居室)</td><td>520,000 円</td></tr> <tr> <td></td><td><hr/></td></tr> <tr> <td></td><td>4,846,300 円</td></tr> </table>	当直室拡張工事(3棟女子)	4,048,000 円	引違窓新設工事(当直室/3棟女子)	110,000 円	浴室換気扇取付(1棟男子)	168,300 円	床改修工事(1棟居室)	520,000 円		<hr/>		4,846,300 円				
当直室拡張工事(3棟女子)	4,048,000 円																
引違窓新設工事(当直室/3棟女子)	110,000 円																
浴室換気扇取付(1棟男子)	168,300 円																
床改修工事(1棟居室)	520,000 円																
	<hr/>																
	4,846,300 円																
器具及び備品	<table> <tr> <td>床壁張替工事(施設長室)</td><td>313,500 円</td></tr> <tr> <td>倉庫棚新規取付(どりーむ棟)</td><td>181,500 円</td></tr> <tr> <td>ウォシュレット取替工事(2台/どりーむ棟)</td><td>242,000 円</td></tr> <tr> <td>コピー機(多機能生活介護)</td><td>659,230 円</td></tr> <tr> <td>富士通デスクトップPC(総務)</td><td>196,900 円</td></tr> <tr> <td>富士通ノートPC(3台)</td><td>514,800 円</td></tr> <tr> <td></td><td><hr/></td></tr> <tr> <td></td><td>2,107,930 円</td></tr> </table>	床壁張替工事(施設長室)	313,500 円	倉庫棚新規取付(どりーむ棟)	181,500 円	ウォシュレット取替工事(2台/どりーむ棟)	242,000 円	コピー機(多機能生活介護)	659,230 円	富士通デスクトップPC(総務)	196,900 円	富士通ノートPC(3台)	514,800 円		<hr/>		2,107,930 円
床壁張替工事(施設長室)	313,500 円																
倉庫棚新規取付(どりーむ棟)	181,500 円																
ウォシュレット取替工事(2台/どりーむ棟)	242,000 円																
コピー機(多機能生活介護)	659,230 円																
富士通デスクトップPC(総務)	196,900 円																
富士通ノートPC(3台)	514,800 円																
	<hr/>																
	2,107,930 円																
	障害者支援施設はまゆう園 固定資産取得費合計 6,954,230 円																
はまゆう園 多機能型恒富事業所																	
器具及び備品	<table> <tr> <td>ウイルス対策機器 フォーティーゲート(5年)入替</td><td>550,000 円</td></tr> <tr> <td>ガスオーブンレンジ更新取付工事(クッキー作業)</td><td>616,000 円</td></tr> </table>	ウイルス対策機器 フォーティーゲート(5年)入替	550,000 円	ガスオーブンレンジ更新取付工事(クッキー作業)	616,000 円												
ウイルス対策機器 フォーティーゲート(5年)入替	550,000 円																
ガスオーブンレンジ更新取付工事(クッキー作業)	616,000 円																
	はまゆう園多機能型恒富事業所 固定資産取得費合計 1,166,000 円																
はまゆう園 生活介護恒富事業所																	
器具及び備品	<table> <tr> <td>ウイルス対策機器 フォーティーゲート(5年)入替</td><td>550,000 円</td></tr> <tr> <td>天吊りカーテン取付工事(3ヶ所)</td><td>382,800 円</td></tr> </table>	ウイルス対策機器 フォーティーゲート(5年)入替	550,000 円	天吊りカーテン取付工事(3ヶ所)	382,800 円												
ウイルス対策機器 フォーティーゲート(5年)入替	550,000 円																
天吊りカーテン取付工事(3ヶ所)	382,800 円																
	はまゆう園生活介護恒富事業所 固定資産取得費合計 932,800 円																

事業所/勘定科目	記 事
グループホーム	
建 物 (基本財産)	ひなぎく荘 新築工事(国庫補助等2,100万円) 53,649,405 円 第1あさひ荘 増改築 14,329,197 円 第1あさひ荘 給排水衛生設備工事(増改築部) 1,040,743 円 第1あさひ荘 電気設備工事(増改築部) 808,830 円 GH事業所更衣室新設工事(浴室を改装) 449,900 円 <hr/> 70,278,075 円
構築物	ひなぎく荘 外構工事 3,425,400 円 ひなぎく荘 隔離棟乗入外構工事 484,000 円 ひなぎく荘フェンス取付工事 836,000 円 <hr/> 4,745,400 円
器具及び備品	ひなぎく荘 防犯カメラ(4台)・人感ライトシステム(2台)工事 803,000 円 LDKルームエアコン工事(ひなぎく荘) 242,000 円 冷蔵庫(540L)(ひなぎく荘) 280,500 円 脱衣室エアコン取替工事(ひなぎく荘) 121,000 円 台所ルームエアコン取替工事(第1あさひ荘) 154,000 円 居室ルームエアコン工事(第1あさひ荘/増改築部) 115,500 円 管理室ルームエアコン工事(第1あさひ荘/増改築部) 115,500 円 HPデスクトップPC/ワイド液晶(GH事務所) 156,530 円 <hr/> 1,988,030 円
	グループホーム固定資産取得費合計 77,011,505 円
	法人合計固定資産取得費合計 86,064,535 円
令和 5 年度 主な修繕事業関係	
はまゆう園 / 2棟トイレ 給水系統変更工事 110,000 円 はまゆう園 / 台風14号災害床復旧(きらめき棟) 325,600 円 はまゆう園 / 車両通用門調整工事 121,000 円 はまゆう園 / 介護入浴機修理費 135,300 円 はまゆう園 / 手洗い下収納修繕 178,200 円 はまゆう園 / 床張替え(管理棟ゲストルーム) 106,700 円 はまゆう園 / 3棟男子トイレ修理 101,992 円 はまゆう園 / スプリンクラー非常用電源修繕 106,700 円 はまゆう園 / 浴室改修工事(3棟女子) 220,000 円 はまゆう園 / トイレ自動水栓取替工事(3棟女子) 157,300 円 はまゆう園 / トイレ排水修理(1棟男子) 136,400 円 グループホーム / 第1おおぬき荘リビング床補修 138,600 円 グループホーム / 借家退去時の清算金(くすのき荘) 596,866 円	